

駅家西学区まちづくり推進委員会

委員長 高本 俊徳

（問合せ先） 084-976-0470（駅家西交流館）

## 事業内容

### （1）ふれあい事業

- ・あいさつ運動（通年 毎月17日 2ヶ所で声かけを実施）  
小中学生から募集したあいさつ標語で横断幕とのぼりの作成
- ・花火大会（8月29日）・稲作体験（中止）

### （2）二子塚古墳整備・人材育成事業

- ・二子塚古墳清掃（年3回）
- ・地域歴史講座 石州ざんざん道と近田・中島（10月3日）
- ・ふるさと学習会（年7回）・ガイドボランティアの派遣（通年）

### （3）健康事業

- ・スポーツ祭（11月15日）
- ・ノルディックウォーキング講習会（12月6日）
- ・各種スポーツ大会への参加（通年）
- ・学区民運動会・健康ウォーキング・ニュースポーツ（中止）

### （4）生活環境事業

- ・ばらの接ぎ木講習会（1月18日）
- ・ゴーヤの苗の配布（中止）・芦田川一斉清掃（中止）
- ・福山市環境関連施設バス研修（中止）

### （5）生活安全事業

- ・見守り新鮮情報、子どもサポート情報の提供（毎月1日・15日に回覧）
- ・安全パトロールステッカー運動（通年）
- ・子ども110番の家の調査
- ・子ども見守り連絡会（中止）

### （6）人権啓発事業

- ・研修会の実施，参加（通年）
- ・地域別住民学習会に替わる全体学習会（2月24日）

### （7）自主防災事業

- ・防災講演会（1月31日）
- ・一時避難場所看板の書き換え，火の用心看板の作成
- ・視察研修（中止）・防災訓練（中止）

### （8）駅家西交流館落成記念事業

- ・落成記念イベント（8月29日）
- ・交流館の完成と新型コロナウイルスの終息を願っての花火大会（8月29日）

### （9）献血活動事業【駅家町5学区共催事業】

### （10）コミュニティ育成事業

- ・環境整備，とんど（通年）

### （11）まちづくり推進委員会運営事業（通年）

あいさつ標語ののぼり



ばらの接ぎ木講習会



交流館落成記念イベント



## 成 果

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮が必要な状況下、それぞれの部会が協議を行い、例年同様の事業ではなく、できることと対策を検討したうえで、各種団体や地域住民との協働により事業を実施することができた。

## 課 題

駅家西学区まちづくり推進委員会の活動目標である『人と人が出会い、つながり、安心して暮らせるまちづくり』をめざして、さらに地域づくりを進めていく必要がある。

## 課題解決にむけて

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策が引き続き必要な状況下、学区住民が安心して参加できる事業を検討していく。

## つながりを広げるまちづくり

### 花火大会を開催

2020年度（令和2年度）は、新型コロナウイルス感染症の影響で例年の事業が実施できないものもありました。駅家西学区の一大イベントである納涼盆踊り大会も中止となり、コロナ禍でもできる事業として、交流館の完成とコロナの終息を願っての花火大会を実施しました。通行止めになっている近田橋から打上げをし、思っていた以上に離れたところからも花火を見ることができました。芦田川花火大会のような豪華さはありませんが、打ち上がる花火を一発ずつ、ゆっくりと鑑賞することができ、学区の皆さま、そして近隣学区の皆さまにも喜んでいただけたようで、「毎年花火大会をやって欲しい。」という声がたくさん交流館の方へ届きました。



交流館の完成と  
コロナ終息を願っての花火大会

### 駅西の宝 二子塚古墳 整備完成



二子塚古墳整備完成式典

学区内にある国史跡である二子塚古墳の保存整備工事の完了にともない、福山市の主催で感染対策を講じて、完成式が行われました。環境整備の一環としてまちづくり推進委員会がベンチを寄贈し、福山市から感謝状をいただきました。また、駅家西小学校の児童が、完成式の出席者に手作りキーホルダーをプレゼントした後、グループに分かれ古墳の説明をし、学習の成果を発揮しました。

今後も学区で二子塚古墳の整備を継続していきます。